

○ 小学校社会 第5学年 ④

「わたしたちの生活と工業生産」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点		
			関意	思判表	知技理
(1)	提示資料から設定された「学習問題」に対する「予想」を考えさせる問題である。3つの側面のうち1つを選び、学習問題を解明するための「工場への質問」が、どのような予想に基づくものなのかを考察する力が必要である。	内容(3)に当たり、我が国の工業生産で学んだ社会的な見方や考え方を、宮崎県の工業に転用させていく活用問題である。 問題を解く際には、グラフや表、主題地図、文章などの提示情報から、必要な情報を的確に読み取ったり、資料から得られる複数の情報間の因果関係を考察する力が必要である。	◎	○	
(2)	宮崎県と全国とを比較したグラフから、宮崎県の工業の特色を読み取る問題である。	我が国の工業について授業で学んだ社会的な見方や考え方を転用しながら、宮崎県内の工業に関する提示資料を丁寧に読み取り、工業の特色や立地条件などを考察させていくことをねらいとしている。		◎	
(3)	えびの市に清涼飲料水の生産工場が作られた理由について、提示されている地図や表、文章資料から読み取れる情報を関係考察しながら、「輸送面での利便性」と「原料の水の確保」それぞれの側面について説明をさせる問題である。		○	◎	